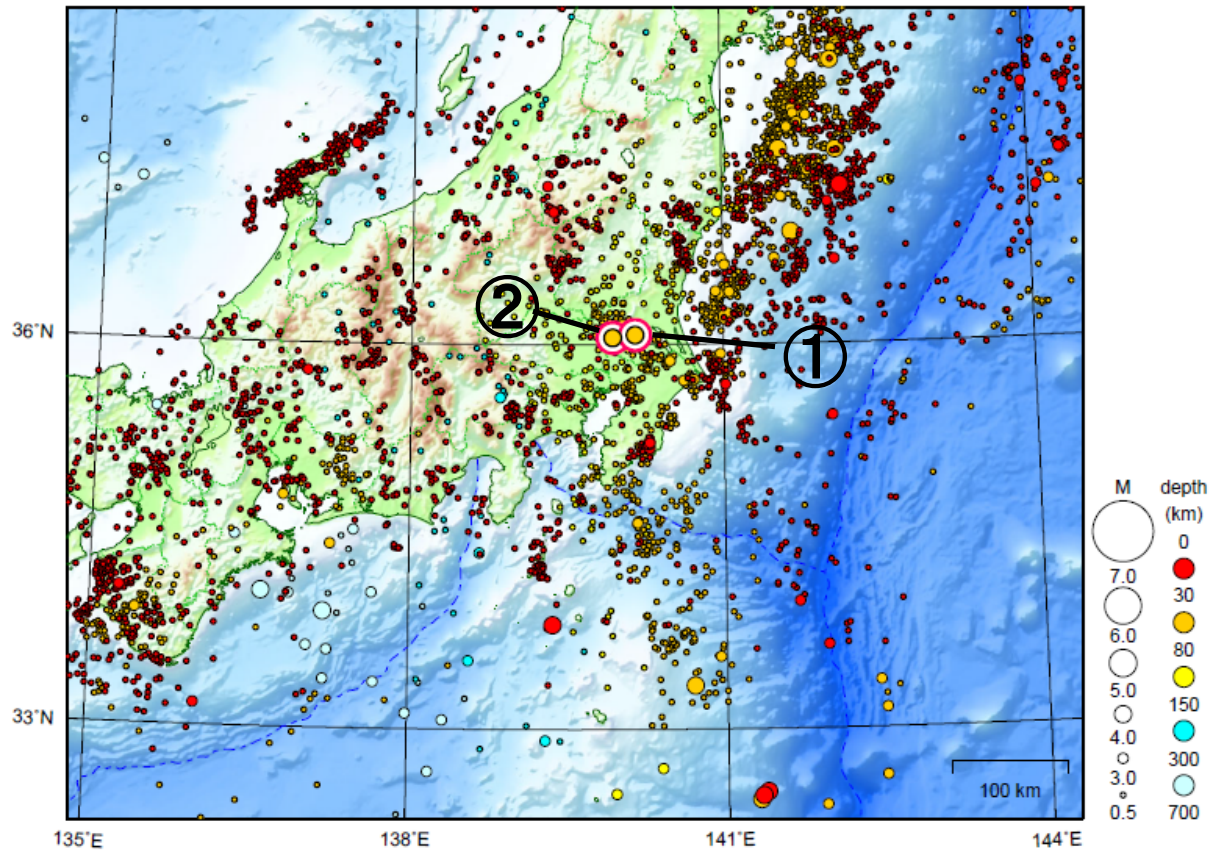


関東・中部地方

2026/09/01 00:00 ~ 2026/09/30 24:00

N=6292



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 9月17日に茨城県南部でM4.9の地震(最大震度3)が発生した。
- ② 9月29日に茨城県南部でM4.9の地震(最大震度4)が発生した。

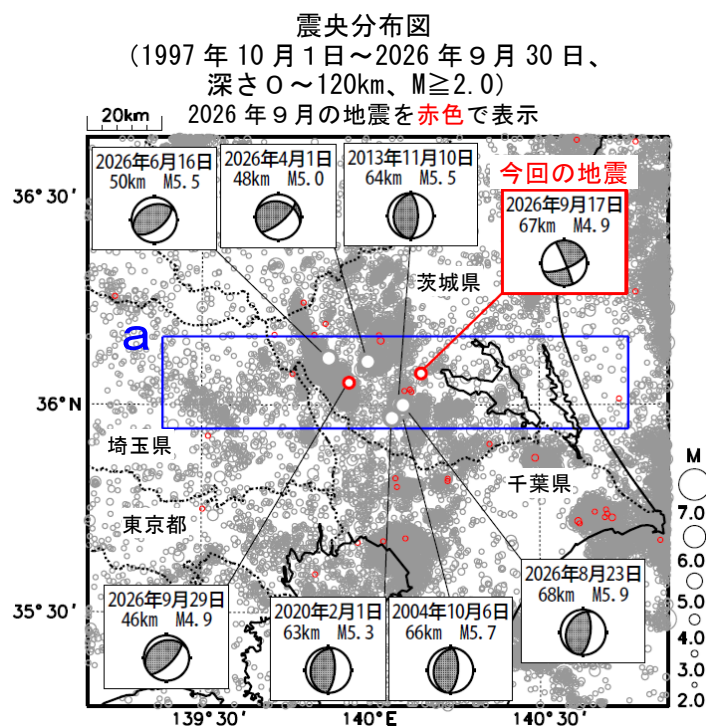
(図の範囲外)

9月23日にマリアナ諸島でM6.0の地震(震度1以上を観測した地点はなし)が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

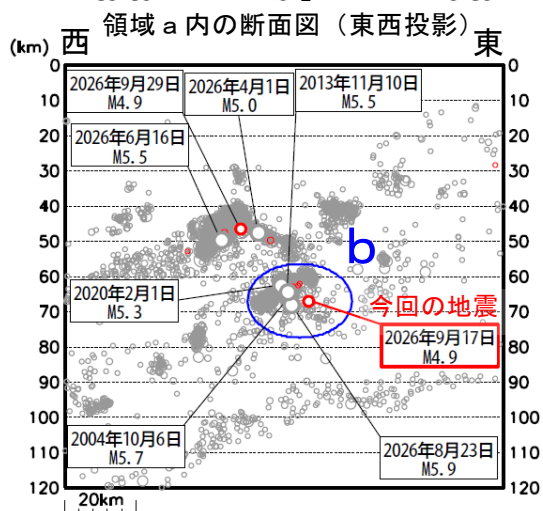
9月17日 茨城県南部の地震



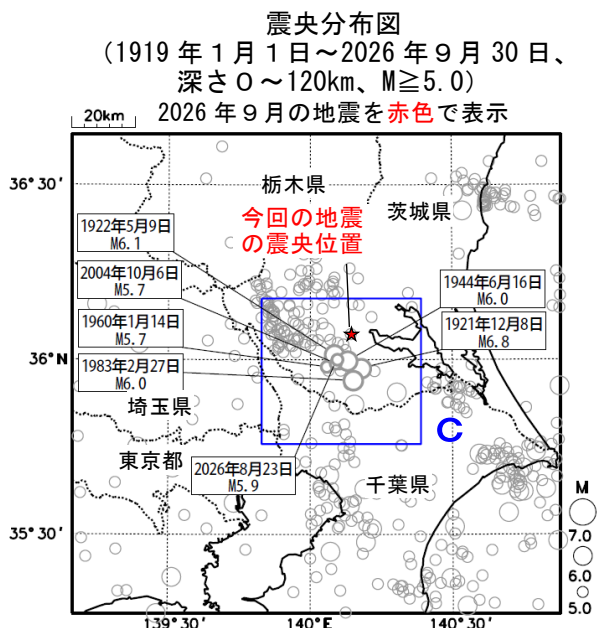
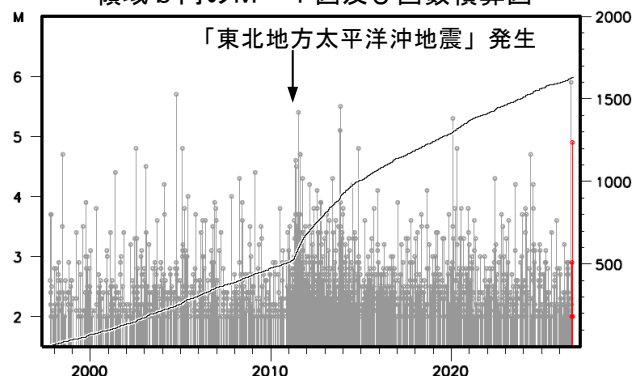
2026年9月17日00時07分に茨城県南部の深さ67kmで $M 4.9$ の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、太平洋プレート内部で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）は $M 4.0$ 以上の地震が時々発生しており、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）発生以降は、より地震活動が活発となった。2026年8月23日には $M 5.9$ の地震（最大震度5弱）が発生し、負傷者38人などの被害が生じた（被害は総務省消防庁による）。

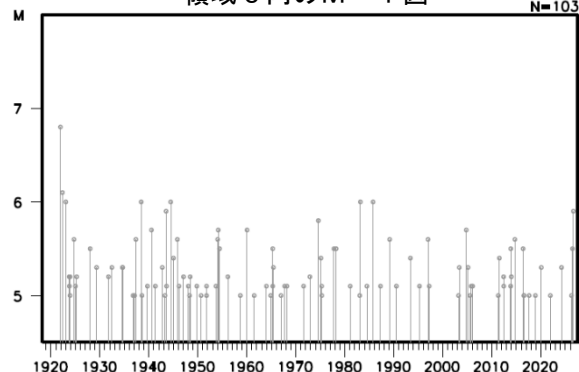
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生している。



領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図



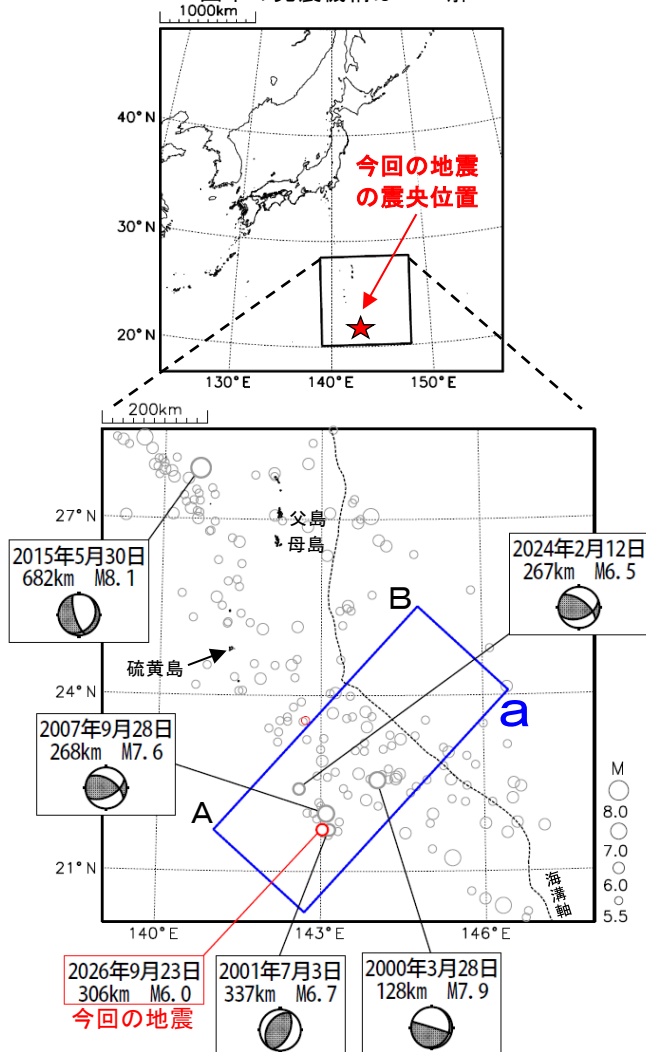
9月23日 マリアナ諸島の地震

震央分布図

(2000年1月1日～2026年9月30日、
深さ0～700km、 $M \geq 5.5$)

2026年9月の地震を赤色で表示

図中の発震機構はCMT解

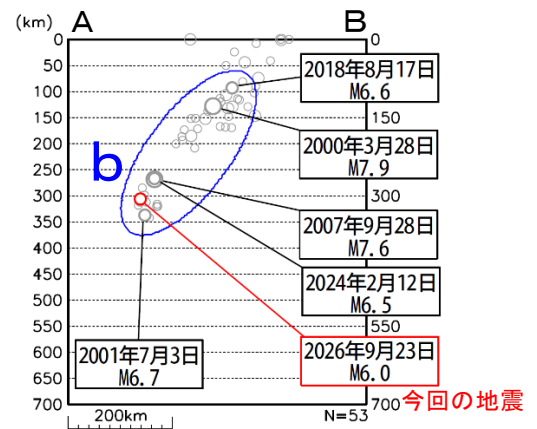


2026年9月23日22時01分にマリアナ諸島の深さ306kmでM6.0の地震（日本国内で震度1以上を観測した地点はなし）が発生した。

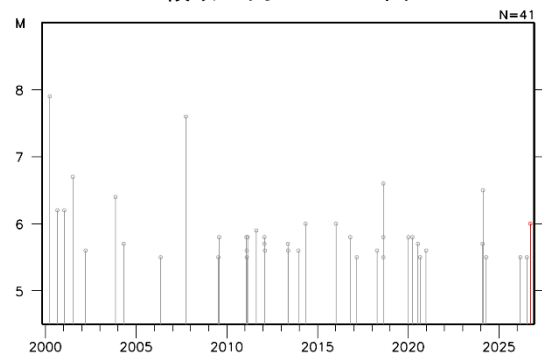
2000年1月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M6.0以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺では、M7.5以上の地震が時々発生している。2000年3月28日の地震（M7.9）では、小笠原村父島で最大震度3を観測したほか、東北地方を中心に震度2～1を観測している。

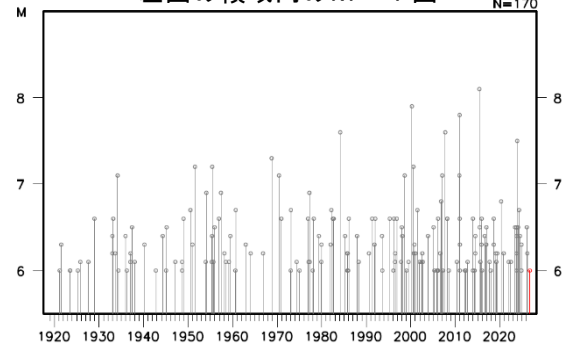
領域a内の断面図（A－B投影）



領域b内のM－T図



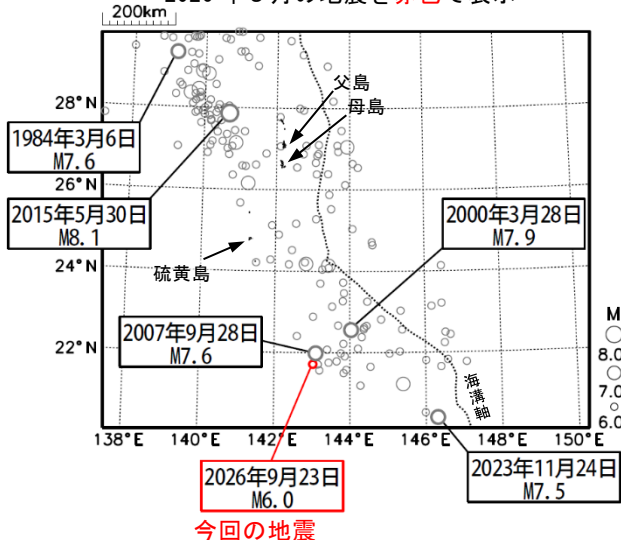
左図の領域内のM－T図



震央分布図

(1919年1月1日～2026年9月30日、
深さ0～700km、 $M \geq 6.0$)

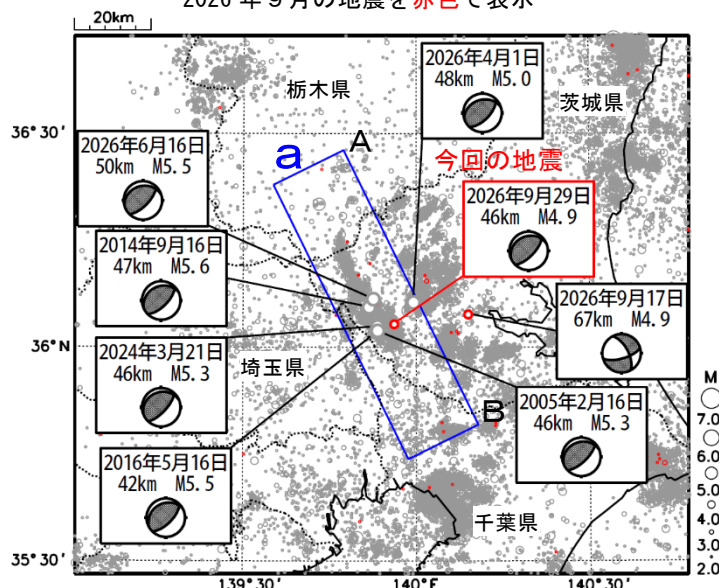
2026年9月の地震を赤色で表示



今回の地震

9月29日 茨城県南部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2026年9月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 2.0$)
2026年9月の地震を赤色で表示

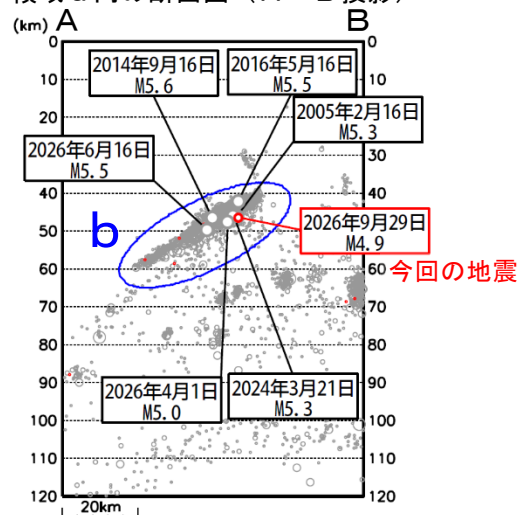


2026年9月29日04時45分に茨城県南部の深さ46kmでM4.9の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構が北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

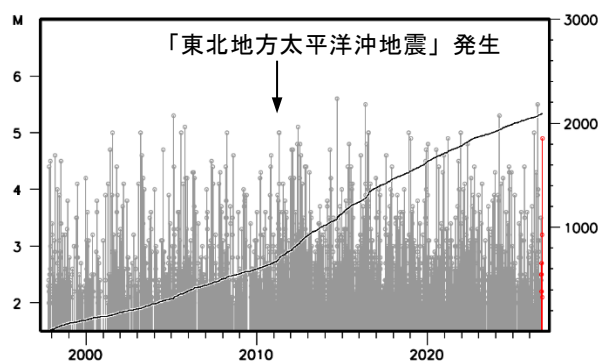
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）はM5.0以上の地震が時々発生しており、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）発生以降は、より地震活動が活発となった。2014年9月16日にはM5.6の地震（最大震度5弱）が発生し、負傷者9人などの被害を生じた（被害は総務省消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が時々発生している。

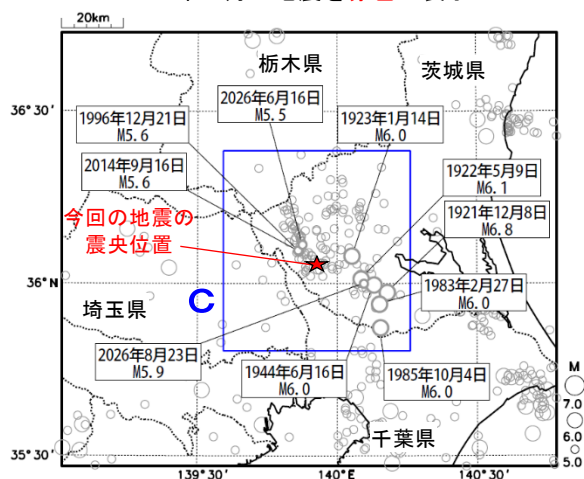
領域a内の断面図（A－B投影）



領域b内のM－T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2026年9月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 5.0$)
2026年9月の地震を赤色で表示



領域c内のM－T図

